

第10回手術室管理者のための情報交換会

アンケート結果報告

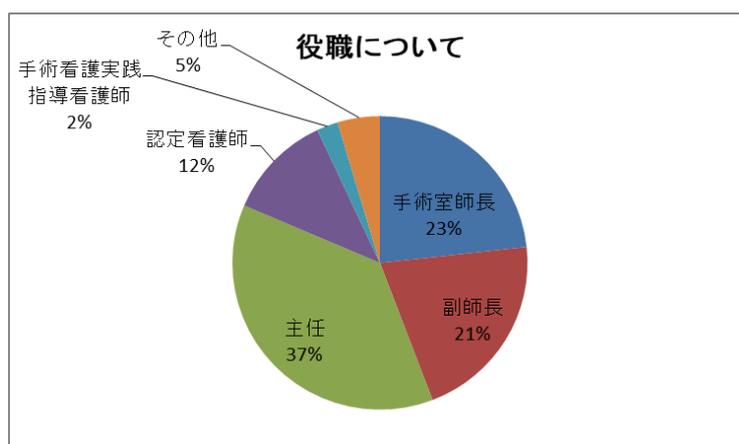
開催日：2019年3月9日（土） 13:00～16:30

開催場所：（株）ホギメディカル本社 4階 大会議室

参加人数：40名 アンケート配布 40枚 回収 37枚 回収率 92.5%

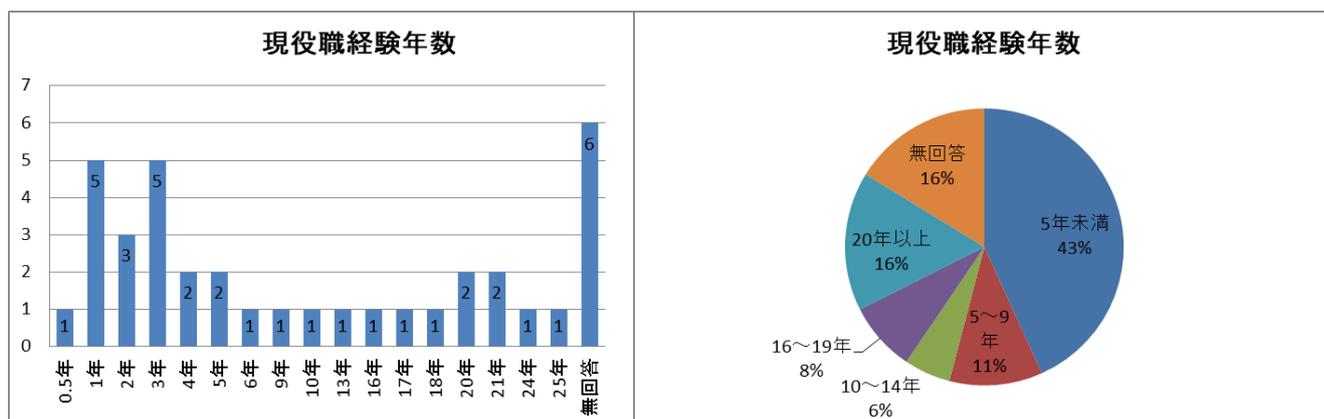
1. 役職・役職経験年数について

師長 10名（23%）、副師長 9名（21%）、主任 16名（37%）、認定看護師 5名（12%）、手術看護実践指導看護師 1名（2%）その他 2名（5%）であった。認定看護師は5名おり、そのうち4名は主任の役職を兼任していた。その他2名のうち、1名は臨床指導者、もう1名は副主任であった。

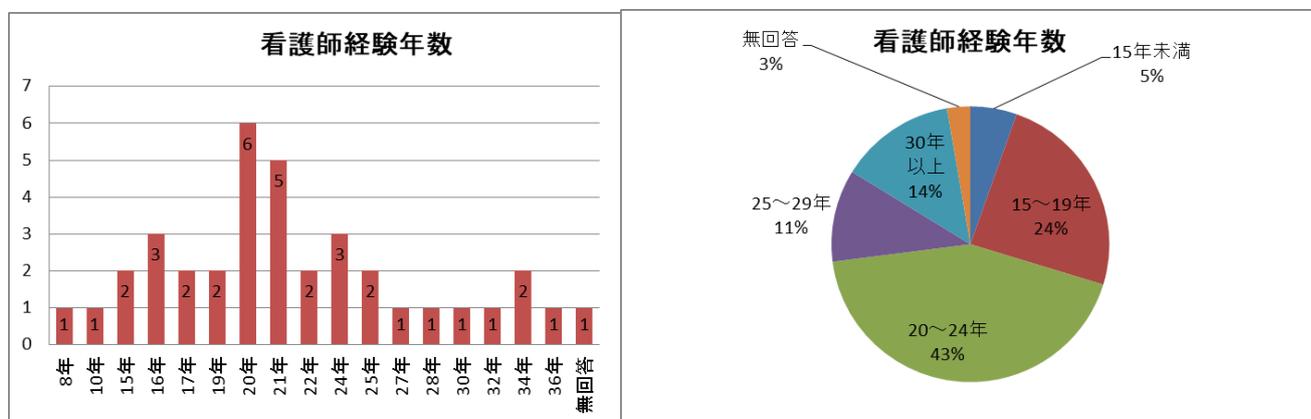


2. 経験年数について

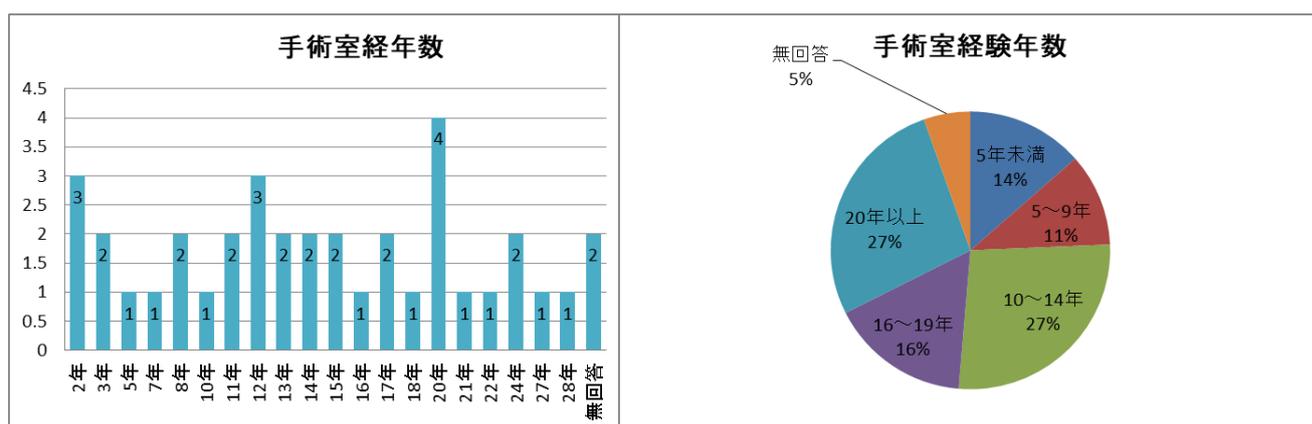
1) 現役職経験年数は、5年未満が最も多く、16名（43%）、20年以上6名（16%）、5～9年4名（11%）の順に多かった。



2) 看護師経験年数は、20～24年が16名（43%）と最も多く、次いで15～19年9名（24%）、30年以上5名（14%）の順に多かった



3) 手術室経験年数は、10～14年、20年以上が10名（27%）と同数で最も多く、次いで16～19年6名（16%）、5年未満5名（14%）の順に多かった

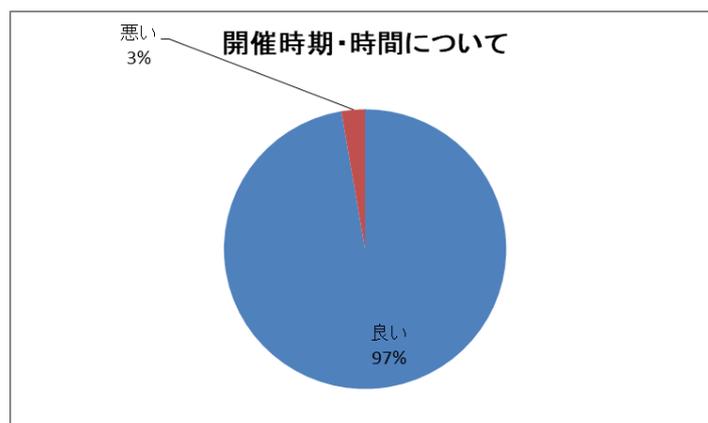


3. 開催時期・時間について

開催時期・時間については、36名（97%）が良いと回答した。

<自由記載>

- ・他施設と話がもう少しあった方が良かった
- ・年度の終わりだと移動してしまうこともあるため、中間に開催して欲しい



4. 講義の内容について

37名（100%）が「有意義」と回答した。

<自由記載>

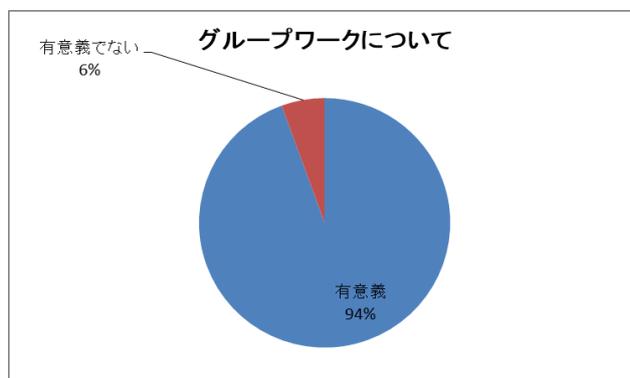
- ・質の評価表をどう活用すべきか悩んでいて活用できていませんでしたが、今回の講義はわかりやすく、来年度活用してみようと思えました。データの活用方法やまだ収集していない取るべきデータが考えられました。ありがとうございます
- ・副師長という役ではありますが、具体的な状況を本院では知り切れていないので、初めて知ったことばかりです。師長や管理者の方などより興味深く、身近に聞いたのかもしれない
- ・質の向上とは何なのか、よく目標に上がるが評価するには難しいと思っていたので具体的な内容がわかって良かった。できたら参考になるシートもあると嬉しい

5. グループワークについて

34名（94%）が「有意義」、2名（6%）が「有意義でない」と回答した。

<自由記載>

- ・グループワークの案内を表示形式 **etc** にして欲しいです。わかりにくいです
- ・まず、ビジョンをだして、この評価用紙を具体的に使用できることがわかり助かりました
- ・色々な話が聞けて良かった
- ・評価指標を実際に入力してみてもの不明点や考え方、他の施設での看護・管理について学びました。ありがとうございました。
- ・内容が大きすぎて色々な意見が出てしまった
- ・色々な施設の工夫が聞けた
- ・他の病院の現状が把握できてよかった
- ・他施設の情報を知り、自施設にも使えると思いました



6. 今後希望する情報交換会の内容

- ・手術器械、衛生材料の適正化、コスト削減に向けての活動（動向）
- ・人材育成
- ・データの出し方、活かし方

7. その他

- ・毎年会場は HOGY でお願いしたいです（設備・環境が良いため）
- ・管理の部分での情報交換も有意義でした
- ・人員配置を増やすために評価表を活用したいと思いました。ありがとうございました
- ・研修前に評価表の記入をした上で参加した方がより良いグループワークになったと思います
- ・大きな目標として大変参照となります。ありがとうございます
- ・質的な評価はプロセスの評価をどうするか、また、そのケアを受けた患者の反応は・・・どうだったのか、そのすべてを含めてだとすると、やった事実を%にするだけでは、本当の意味での質評価にならないのではないかという疑問が残ったが、まずは数値化することの大事さを理解した。看護技術のように手術室の看護も e-ラーニングのような手順があると膨大な量の手順整備がなくなると思った
- ・評価指標をプリントアウトしようとした時、A4 サイズがありがたいです。A3 を A4 に直して・・・などやると、うまくいかないことがありますので
- ・意見交換ができてよかった。評価することで問題がわかり参加して良かった